

授業科目 理学療法学概論

【担当教員名】 黒川幸雄、栗生田博子 非常勤講師（榎田・五十嵐）	対象学年	1	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

<一般目標：G I O>
 理学療法の基盤となる概念・基礎知識を総論的に学習する。
 理学療法士を目指す学生に求められている素質を理解し、自己の素質を高めるための基本的姿勢・態度・技能を習得する。

<行動目標：S B O>

- 1 理学療法の定義、歴史、倫理・哲学、領域、対象、業務、管理などについて概要を説明できる。
- 2 ICF（国際生活機能分類）、ADL（日常生活活動）、QOLについて、概要を説明することができる。
- 3 理学療法士に必要な接遇について学習し、習得する。
- 4 理学療法士の適正について考える。職場の管理と運営について学習する。
- 5 理学療法に必要な専門英語の基礎について学習する
- 6 医療福祉現場の状況を理解し、その中での理学療法士のあるべき専門性・社会性などについて考察する
- 7 コミュニケーションの技法について学習し、応用できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション、素質に関するアンケート・自己評価、理学療法の哲学・倫理・コミュなど	1・7	講義、黒川
2	理学療法の法律・歴史・対象・など	1	講義、栗生田
3	接遇	3	講義、非常勤講師（榎田）
4	「ICF（国際生活機能分類）」、観察と記録、図式化	2	講義、黒川
5	職場管理と運営、理学療法士の適正	4	講義、非常勤講師（五十嵐）
6	医学英語とリハビリテーション・理学療法士用語	5	講義、黒川
7	医療福祉現場の状況を理解し、その中での理学療法士のあるべき専門性・社会性	6	演習：栗生田・黒川

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	「理学療法概論 第4版」	奈良勲編	医歯薬出版	2002年 5,850円＋税
参考書	「理学療法概論 第4版」	理学療法科学会監修/丸山仁司編	アイベック	2002年・3,500円（税込）
	「理学療法白書 2002」	日本理学療法士協会編		2002年 1,000円
その他の資料	印刷教材を随時配布			

【評価方法】 出席、小テスト、課題レポートなど、 期末試験、以上の総合評価	【履修上の留意点】
---	-----------